



ねんせい 1年生のみなさん、しょうがっこう 小学校には慣れましたか？としよしつ 図書室にはえほん や読みもの しらべ 本がたくさんあるのできになる本を見つけたらよんでみてください。としよしつ 図書室はあたらしい発見ができる場所なので、どんどん利用してください！
ねんせい 2年生～6年生のみなさんはあたらしい生活、あたらしい学年には慣れましたか？べんきょう や生活に色々役立つ本に出会えると思うのでとしよしつ 図書室を活用してください！

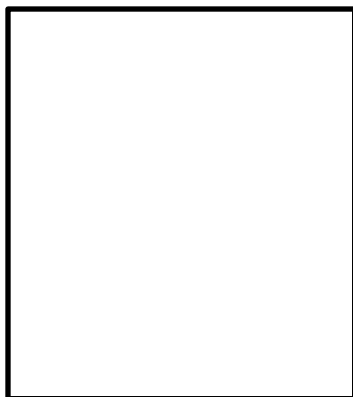


☆おすすめの実用書☆

ほん は0類から9類に分かれています。こんげつ 今月は0類(百科事典・情報・本の本)のほん を紹介します。

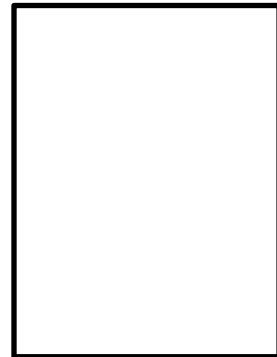
『しらべるつながりのずかん』

おかべ たかし【文】やまて たかし【写真】／東京書籍



『じぶんのことはおしえちゃダメ!』

いしづか 石塚 ワカメ【著】たかはし あきこ 高橋 暁子【監修】／幻冬舎



がっ 5月はこどもの日(5月5日)、がついつか サイクリングの日(5月22日)、はなび ひ 花火の日(5月28日)などのイベントやきねんび 記念日がたくさんあります。としよしつ 図書室にはこれらのイベントに関係のあるほん 本がたくさんありますので、よんでたの 楽しんでみましょう！



☆ちよこっと豆知識☆

「花火の日」は、1733年の5月28日に江戸(東京)の隅田川で、病氣や災害の死者をくよう 供養するために初めて大規模な花火が打ち上げられたことに由来します。このくよう 供養するために打ち上げられた花火は、やがてしよみん たの 庶民の楽しみとしてていちゃく 定着しました。その後、江戸を代表する花火師の屋号である「玉屋」と「鍵屋」がわざ 技を競うようになり、はなびし おうえん 花火師を応援する声として「たまや～」「かぎや～」のかけ声がなつ 生まれました。夏のふうぶつし 風物詩であるはなび 花火は、かやく 火薬の力をりよう 利用した美しいげいじゆつ 芸術で、えどじだい 江戸時代からぎじゆつ 技術が発展してきました。



☆おすすめの季節の本☆

『ワニぼうのこいのぼり』うちだ りんたろう【文】たかぼたけ 純【絵】／ぶんけいどう 文溪堂

『調べてみよう!日本の職人 伝統のワザ<7>』きせつ ぎょうじ 季節・行事の職人』しよくにん 学研教育出版【著】学研教育出版

『はなびのはなし』たかとう しょうはち【作】／ふくいんかんしよてん 福音館書店

『知って楽しい花火のえほん』し いたの はなび 冨木 一馬【作】／あすなろ書房

『ルラルさんのじてんしゃ』いとう ひろし【作】／ポプラ社

『パンダのポンポン サイクリング・ドーナツ』

『惑星MAPS 太陽系図絵 もしも宇宙を旅したら もしも宇宙でくらすたら』

のなか ひらぎ さく ながさき くにこ え 野中 柊【作】長崎 訓子【絵】／りろんしゃ 理論社

『宇宙兄さんズ』うちゅうにい 宇宙兄さんズ【文】いけうち りりー【絵】／せいぶんどうしんこうしゃ 誠文堂新光社

